

氏名	浅井 宏美	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	母性看護学、助産学				
学位	博士(看護学)				
学歴	2008年聖路加看護大学大学院看護学研究科博士前期課程修了 2015年聖路加国際大学大学院看護学研究科博士後期課程修了				
経歴	2008年～首都大学東京健康福祉学部看護学科助教、2010年～聖路加看護大学看護学部助教、 2015年～埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科講師、2018年～同大学准教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会、日本助産学会、日本母性看護学会、日本母性衛生学会、日本新生児看護学会、 日本小児看護学会、日本生殖看護学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	助産師基礎教育テキスト 2018年度版 第6巻 産褥期のケア 新生児期・乳幼児 期のケア	共著	日本看護協会出版会, p.185-204	浅井宏美, 江藤宏美 著, 他11名 横尾京 子編	2018.2
2					
3					
(2) 論文					
1	エビデンスに基づく助産ガイドライン-妊娠 期・分娩期2016	共著	日本助産学会誌, 第30 巻別冊	堀内成子, 江藤宏美, 片岡弥恵子, 八重ゆかり, 飯田真理子, 田所由 利子, 増澤祐子, 浅井 宏美, 櫻井綾香	2017
2	NICUにおける家族中心のケア(Family- Centered Care)実践と病棟の組織風土 との関連	単著	日本助産学会誌, 31(2), 100-110	浅井宏美	2017.12
3	文献レビュー: 出生体重1500g未満の低 出生体重児および早産児に対する母乳の 効果	共著	日本小児看護学会誌, 27, 43-48	井上みゆき, 浅井宏 美	2018.3
(3) 学会発表					
1	テーマセッション「子どもの最善を守るた めにチームで協働意思決定できる職場風 土を創ろう」		日本小児看護学会第27 回学術集会、京都	井上みゆき, 齊藤香 織, 浅井宏美, 杉野由 佳, 竹島雅子, 菊田幸 子	2017.8
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究 B)	e-learningおよびピアサポートを活用した周産期 看護職の教育プログラムの開発(研究代表者)			2016.4~2019.3
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 演習					
1	該当なし				
2					

3			
<b>(3) 実習</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>(4) 論文指導</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>(5) その他</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>4. 社会貢献活動</b>			
<b>(1) 講演会、研修会等の講師</b>			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ 開催年月
1	該当なし		
2			
3			
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	一般社団法人 日本生殖看護学会	「日本生殖看護学会誌」専任査読委員	2015.9～現在
2			
3			
<b>(3) ジャーナリズムでの発言</b>			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>			
1	該当なし		
2			
3			
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
<b>7. 特許の保有状況</b>			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
<b>8. 特記事項</b>			
	該当なし		